

土曜日調理・余暇活動



2023年2月28日

Vol.5

つ う し ん

とちのみ通信

ご挨拶

2022年度中とちのみは、コロナ禍の中一度も閉所せず短縮もせず開所を続けることが出来ました。利用者の皆様ご家族の皆様方には、たくさんの御配慮・ご協力を頂き、本当に感謝しかありません。

とちのみは、2020年8月の開業から2年以上が経ち、契約者数は定員を超えて、今年度4月にはさらに3名の卒業生を、お迎えすることになります。

活動も何もないところから始まって、検査キットや菓子箱の組み立て、宅配寿司の箸セット、日野市の古封筒や折り鶴、新聞バッグ作り等の軽作業、地域清掃、資源回収等、じわじわと作業を拡大し、公園掃除も最近開始いたしました。わずかな額ではありますが、昨年8月分から利用者全員に、工賃もお支払い出来るようになりました。

何もないところから始まっているからこそ、既存の活動に利用者を当て嵌めるのではなく、それぞれの利用者の嗜好や出来る事から自由に考え、環境を整え支援ツール（ジグや構造化、コミュニケーションツールやスケジュール等）も必要なら自分たちで作るという、個々を大事にする考え方方が、とちのみの個性になり財産になりつつあります。利用者さんと職員が一緒に成長していっているのです。

居場所があり仲間がいて役割を持つ事、自分が出来ると感じること、人から認められ感謝され（工賃などで）社会的に認められていると感じられること、毎日の実感の積み重ねが、落ち着き、働く意欲、大人意識の醸造に繋がり、その成長の様子を見て、支援者も手応えややりがいを感じ、仕事がさらに面白くなる、という好循環が、生まれてきています。

まだまだとちのみはひよっこで、出来ていない事もたくさんあります。2023年度も全員で楽しみながら頑張っていきます。応援よろしくお願ひ致します。

作業の様子



とちのみ通信は、各々の利用者様に掲載の許可を得た上、とちのみ関係者様のみにお配りしております。